

言葉に縛られず体で表現

舞踊団 Noism にせまる

鈴かけ特報

発行
新潟市中央区学校町2番町
県立新潟中央高等学校
鈴かけ新聞部

12月17日、新潟市民芸術文化会館「りゅーとびあ」で開催された新潟インターナショナルダンスフェスティバル。我々鈴かけ新聞部は新潟市を拠点に活動するNoismの「NINA」物質化する肉体」を鑑賞し、取材を行った。今号ではりゅーとびあの専属舞踏団であるNoismについて、公演の様子なども含め、お伝えする。

初の劇場専属舞踏団

新潟から世界へ文化発信

Noism（ノイズム）とは、りゅーとびあが舞踊部門芸術監督



「NINA」 マネキンかと思わせる動き
撮影：篠山紀信

属の舞踏団のことである。

以前は活動する年度を名称につけてNoism04などと称していたが、2009年9月に研修生カンパニーNoism2の設立とともに

もないメインカンパニーをNoism1と改称した。日本で初めての劇場専属の舞踏団で、りゅーとびあを拠点に日本国内をはじめ海外9か国13都市でも公演を行っている。さまざまな行事に参加したりと、その活動は多岐に渡り、設立後3度の更新を経て2019年8月までの活動延長が決まっている。

支援として複数の新潟市職員が選任職員としてNoismの活動にあてられている。今なお国内唯一の公共劇場専属舞踏団として、日本の劇場文化発展の一翼を担うべく、常にクリエイティブな活動を続けている。

新生

「NINA」

公演はまず「The Dream of Swan」から始まった。Noism結成メンバーで、現在、副芸術監督である井関佐和子さんが演じる15分間のソロ作品である。冒頭から舞踊家のしなやかな動きと表現力に圧倒された。

「NINA」物質化する生け贄」は2005年の初演後、8か国

Noism 支える人

Noismを支える広報担当堀川いずみさん(28)に、活動などについてインタビューした。

mの団員はどのくらいトレーニングを重ねているのですか。「体の在り方や張りを作るために、同じ作品を毎日練習します。これを半年、長ければ1年中行います」

18都市で巡演されたNoism初期の代表作である。

マネキンのような人間の動きが特色で、現在のNoism独自の基礎訓練である「Noismメソッド」の考案の元でもあり、「普遍的な強度を持った肉体」というNoismの原点とも言える要素が追求された作品だ。

今回2010年のパリ公演から7年ぶりの再演ということ、衣装の一新、キャストの交代などの変更点に加えられており、まさに新生「NINA」とでも呼ぶべき内容になっている。

今回リニューアルされた衣装にはSOMARTAのSkinシリーズが採用されている。高密度に編まれた製法は第二の皮膚とも

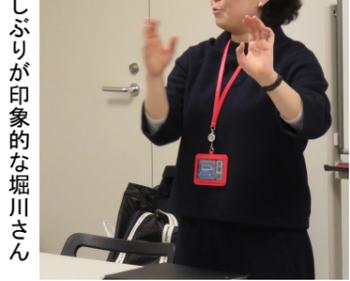
称され、シリーズのコンセプトである「身体における衣服の可能性」を体現している。本作は、衣服に重要な役割があり、身体に密着した衣装はその役割を果たすと共に、観



「The dream of Swan」
しなやかな動きで観客を魅了 撮影：篠山紀信

客に強い印象を与えることに成功している。今回演じる舞踊家の中には、これまでの「NINA」を観てNoismに入った舞踊家やNoism2からの研修生などもあり、No

て、初演当時と今回で、公演時間が違うのはなぜですか。「2005年の初演当時の公演時間は2時間と長く、1部と2部に分かれていました。しかし、海外で公演を行ったとき、衣装がなくなってしまうたり、いつもパフォーマンスをしている会場と海外の会場との違いが大きかったりと対応をせまられたことがあり、公演時間を1時間に変更しました」



「作品は新潟で作っているのですか。」「ほとんど新潟で作っています。例えば、今日の新潟寒いなあとか、新潟は自然が多いなあなどというふうな、いろいろなものを感じながら作っています。いつもパフォーマンスをしている会場と海外の会場との違いが大きかったりと対応をせまられたことがあり、公演時間を1時間に変更しました」

「コンテンツポラリィダンスは、言葉ではなく、体全体でいろいろなものを表現します。例えば『あなたのこと嫌い』と言葉で表現すると言葉のイメージに縛られてしまいます。しかし、体全体で表現すると、この人はあの子のことが嫌いなのかな、好きなのかな、といろいろな意味に捉え

終演後、観客の方々感想をうかがうと「見方によって様々な考え方をさせてくれる作品だった」「人が物のように扱われるのが怖かった」などと話してくれた。

「NINA」物質化する生け贄」は来年2018年の2月17日、18日、埼玉でも公演がある。ぜひ足を運んで、舞踊による表現やエネルギーッシュで鍛えあげられた体の動きを味わってみてはいかがだろうか。

ismの世代交代が行われようとしていることを感じさせる。

「感じ方それだけ」
Noismの原点であり、新キャストや衣装の一新によって生まれ変わった新生「NINA」。